

## いざといときの動き・心構え 南部町地震防災訓練

9月4日(日)南部町地震防災訓練を各地域で実施しました。

町内28の各自主防災会をはじめ、峡南消防本部中部消防署南分署員による「心肺蘇生法、AEDの使い方」、県立防災安全センターの協力を得て、「起震車体験」などが行われました。想定の中で起こり得る災害に備え、いざという時の行動確認、防災意識の高揚を図りました。



AEDの講習



防災資機材点検



放水訓練



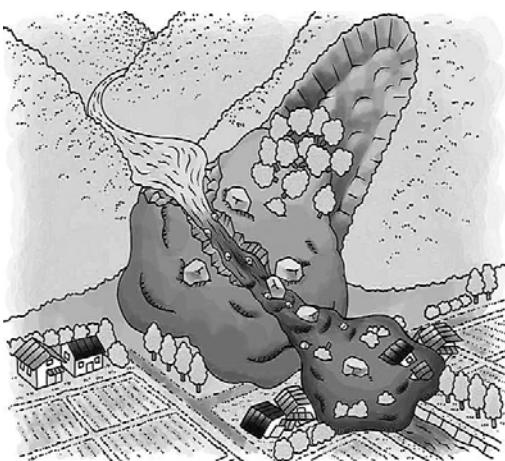
初期行動訓練



トリアージ訓練



起震車体験



**土砂災害から身を守りましょう**

近年の局地的豪雨や大型台風等により全国各地で大規模な土砂災害が発生しています。土砂災害は、一瞬のうちに尊い人命や財産を奪い、甚大な被害を引き起こします。これから、台風シーズンを迎え、雨が多く降る時期となります。特に気象情報には十分留意していただき、各世代へ配布しました「ハザードマップ・保存版」をもう一度ご覧くださいなど、いざいという時のために、家族で避難路や避難場所の再確認、非常持ち出し品などについて確認し合い、土砂災害から身を守るよう心掛けましょう。

また、周囲の状況に異常現象を発見した場合は、身の安全を確保し、南部町役場に連絡をお願いします。

連絡先：南部町役場 交通防災課  
☎ 66-13417（直通）

## 「青森南部町児童交流会」

南部氏ゆかりの地の本町と青森県南部町で7月27日(水)から3日間開催され、本町からは4つの小学校から5・6年生30名が参加しました。

初日はゲームによる仲間づくり、体験、2日目はいかだ作りといかだ乗り体験、3日目は町内の史跡見学と発掘体験など、青森県南部町の8つの小学校から参加した30名の児童と交流を深めながら貴重な体験学習をしました。

来年度は、青森県の児童を本町に迎えて実施する予定です。



みんなでいかだを作りました



南部氏史跡「聖寿寺館跡」発掘体験



参加者全員で記念写真

翌日はそば打ち体験を行い、自分たちで打つたそばをいただけきました。閉会式では感想発表を行い、楽しかった時間を振り返りました。



青森・岩手の児童と交流し、南部氏について学びました

## 青森県七戸町へ行つてせんじた! 「平成・南部藩子どもサミット」

8月4日(木)～5日(金)の1泊2日で行われました。

(南部町からは3名参加)

この事業は南部氏の縁による結ばれる地域の子どもたちの交流を深めることを目的として、各自治体特有の文化にふれながら体験学習を行っています。

青森県からは南部町、八戸市、七戸町、三戸町、岩手県からは二戸市、盛岡市、遠野市、山梨県からは南部町、身延町の小学生44名が参加しました。

初日は開会式で七戸町長が歓迎のあいさつ。児童たちは簡単なゲート、軽スポーツをし、手作りの名刺で自己紹介しながらはずかしそうに名刺交換しました。その後は、七戸城跡など南部氏ゆかりの地を見学しました。開会式のときは表情が硬かつた子どもたちでしたが夕食時には交流も深め楽しくひとときになりました。